

# 決算特別委員会

## 市長質疑での質疑と答弁

9月12日に決算議案を審査するため、決算特別委員会を設置しました。  
9月26日に行われた市長への質疑の中から、いくつかの質疑と答弁の要旨を紹介します。

### 第1分科会

#### 繁華街への防犯カメラの設置について

**Q** 暴力団の犯行と見られる事件が相次いで発生している。市内には市が設置する防犯カメラと、民間が市の補助を受けて繁華街などに設置する監視カメラがあるが、この際、いずれも市が設置することとしてはどうか。

**A** 今年8月以降、繁華街での犯罪発生状況は、まさに危機的状況にあり、あらゆる緊急対策が必要であると考えている。現在、本年度事業として主要幹線道路沿いへの防犯カメラの設置を進めているが、これに加えて、繁華街にも市が防犯カメラを設置することができないか検討を続けてきており、地元との調整がついたところから、標章対象地区の要所要所に、緊急措置として、市が防犯カメラを設置していくことを考えている。

#### 災害時における避難所の拡大について

**Q** 住民にとって、災害時の避難所が遠かったり、避難所の数が少なかったりする地域がある。地域防災体制を強化する観点から、民間施設を含めて避難所の拡大を図ってはどうか。

**A** 本市は、市有施設だけでなく民間などの協力も得ながら、災害時の住民の避難場所となる予定避難所の指定を進めている。  
その数は、現在473カ所、市立小・中学校や市民センターのほか、高校や大学、社会福祉法人、職業訓練法人などの施設を予定避難所として指定している。  
住民から避難所の新設を求める要望があれば、施設や地域の安全性・利便性、避難所運営体制などを考慮し、適切に対応している。  
今後とも、住民の「自助」、地域社会の「共助」による防災を促進するため、民間施設の活用も含め、避難所の充実に努めていきたい。

### 第2分科会

#### 国際戦略総合特区の選定効果について

**Q** 昨年12月、国から国際戦略総合特区に選定されたが、環境産業の育成や誘致に関し、本市にどのような効果をもたらしたのか。

**A** 国際戦略総合特区は、我が国の産業の国際競争力を強化するため、地域のチャレンジに対し、規制や制度の特例、財政・税制上の支援など国が総合的に支援する制度である。総合特区計画に基づき、これまでに安川電機の産業用ロボット研究開発設備の導入、東邦チタニウムのチタンインゴットの増産投資、三菱化学の環境配慮型製品関連の設備投資、日鉄エレックスのスマートコミュニティ関連の設備投資などが予定されている。また、間接的効果として、北九州国際技術協力協会によるインドネシア・スラバヤ市の飲用水供給事業など、海外展開の動きも見られる。こうした動きを確実なものとし、「我が国の経済成長のエンジンとなる産業・機能の集積拠点の形成」の実現に向けて、今後も全力で取り組んでいきたい。

#### 自殺対策の強化について

**Q** 本市の自殺率は政令市中2番目で、数年にわたり高い位置を占めているが、本市は、今後どのように自殺対策に取り組んでいくのか。

**A** 本市は自殺対策として統計データの分析や実態調査、関係機関の連携強化、周知・啓発活動等に取り組んできたが、自殺者数が減少傾向にないことは誠に残念である。本市の課題としては自殺未遂を繰り返す人やその家族が相談できない、自殺の危険がある人に必要な情報が伝わりにくいといったことがあるため、重点的な対策が必要と考えており、現在、担当係長や心理職を配置するなど精神保健福祉相談窓口の強化を図っている。今後は自死遺族や自殺未遂者などへのきめ細かな相談支援等を行う「(仮称)地域自殺予防情報センター」の設置を検討したいと考えている。

### 第3分科会

#### 図書館利用者を増やす取り組みについて

**Q** 図書館は、生涯学習や学習支援の機能を持つ重要な施設であると考えられるが、中には、利用者の少ない施設がある。利用者を増やすための取組状況を尋ねる。

**A** 本市では、だれもが使いやすい図書館づくりを目指し、これまで開館時間の延長、新門司分館の新設、島郷分館・大里分館の建て替え、本をどの図書館でも返却できる「返却フリー制度」や中央図書館でのオンラインデータベースの導入などに取り組んできた。その結果、全体的に見れば利用者は増加傾向にある。現在、小倉南区の地区図書館の整備調査や新戸畑図書館の整備を進めており、さらなる利用者増に結びつくことを期待している。  
利用者の増加につながる魅力ある図書館のあり方については、時機を見て北九州立図書館協議会で議論を始めたいと考えている。

#### 響灘東沖廃棄物処分場の設置計画について

**Q** 市は、響灘東沖に新たな海面処分場を設置し、完成後約25年間にわたって廃棄物を埋め立てることを計画しているが、今後、若松区民にどのように対応していくのか。

**A** 市域の大部分が市街化区域や風致地区などである本市では、廃棄物処分場用地を内陸部に確保することは困難であることから、環境面や社会面を検討した上で、響灘東沖に新たな処分場を設置することとした。今後は、法に基づき地元住民説明会で、事業計画や必要性を丁寧に説明し、理解を求めていきたい。  
響灘地区には、これまで数多くの企業が立地しているが、本市が環境未来都市として先導的な役割を果たせるよう、次世代・新エネルギー産業を集積させたいと考えており、今後も若松区民の思いを聞きながら、環境先進地区にふさわしい施策を着実に進め、若松区の活性化につなげていきたい。

正しくは、「今後約25年間にわたって埋め立てる計画です。」

## 常任委員会の主な活動状況 (平成24年6月21日～平成24年10月4日)

※案件は、主なものだけ掲載しています。

委員会名 (開催回数)	案 件	委員会名 (開催回数)	案 件
総務財政委員会 (6回)	[議案の審査] 北九州市議会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部改正について ほか11件 [陳情の審査] 北九州市の石巻震災がれき受け入れ問題について ほか1件 [報告] 国際戦略総合特区について ほか8件 [所管事務調査] 住みよい地域コミュニティについて ほか3件	保健病院委員会 (4回)	[議案の審査] 平成24年度北九州市介護保険特別会計補正予算について ほか1件 [請願・陳情の審査] 認定NPO法人北九州ホームレス支援機構による抱樸館北九州の建設について ほか1件 [報告] 飼えなくなった犬ねこの引き取り窓口の集約について ほか3件 [所管事務調査] 次世代育成の推進について
建築消防委員会 (4回)	[議案の審査] 平成24年度北九州市一般会計補正予算についてのうち所管分 [陳情の審査] 筑豊電鉄穴生駅のエレベーター設置について [報告] コミュニティ生活利便施設の取組状況について ほか5件 [所管事務調査] 交通政策について	教育水道委員会 (4回)	[議案の審査] 平成24年度北九州市水道事業会計補正予算について ほか4件 [請願・陳情の審査] 教育条件の充実・改善について ほか1件 [報告] 「北九州市行財政改革調査会第一次答申に係る取組みの方向性(案)」(個別事項)について [所管事務調査] 図書館のあり方について
環境建設委員会 (5回)	[議案の審査] 平成24年度北九州市一般会計補正予算についてのうち所管分 ほか4件 [陳情の審査] 東日本大震災で発生したがれき受け入れに係る調査等について ほか67件 [報告] 北九州PCB処理事業について ほか11件 [所管事務調査] 環境未来都市にふさわしいまちづくりについて	経済港湾委員会 (5回)	[議案の審査] 市有地の処分について ほか2件 [陳情の審査] 地方復権を図るため地方の国立大学を地方復権の拠点とし、予算の大幅増額、支援を強化する意見書の提出について [報告] 平成23年次北九州市観光動態調査結果について ほか4件 [所管事務調査] 港湾の活用について

## 「議会改革協議会」を設置しました!

議員定数・議員報酬・費用弁償・政務調査(活動)費・海外視察の5項目について検討するため、今年10月、議会内に「議会改革協議会」を設置しました。結論は年内に取りまとめる予定です。

### 仁川広域市代表団による議会表敬

8月3日、本市の姉妹都市である韓国・仁川広域市議会のイドヒョン建設交通委員長をはじめとする訪問団が北九州市議会を表敬訪問しました。昨年10月には、仁川広域市を本市の議員連盟代表団が訪問しています。会談の中では、今後も良きパートナーとして交流を図り、両市の発展と友好を目指していきたいなどの意見が交わされました。

### お知らせ

- 市議会では、視覚障害(1級か2級)のある方に、市議会だよりの点字版、テキスト版※(CD)、録音版(デジタル録音図書CD、カセットテープ)を無料でお届けしています。 ※テキスト版は視覚障害者用読み上げソフトウェアが必要です。
- 聴覚に障害のある方が、本会議の傍聴を希望される場合は、要約筆記者および手話通訳者の派遣先を紹介しています。
- 次の定例会は、12月開催の予定です。【問い合わせ先】市議会事務局総務課 ☎ 582-2622

#### 《記事の訂正とお詫び》

○市議会だよりの(7月15日号)の4ページ「議会報告会を開催しました!」の開催場所の名称に誤りがありました。正しくは「門司赤煉瓦プレイス」でした。訂正してお詫びいたします。

市議会の会議の様子を傍聴することができます。【問い合わせ】市議会事務局総務課(☎ 582-2621)

## 議会報告会開催のお知らせ

北九州市議会では、市民への説明責任を果たすとともに、市民の意見を議会活動に反映させることを目的として、次のとおり議会報告会を開催いたします。市民の皆様のご参加をお待ちしております。

- ①日 時:11月13日(火) 18:30開始 20:30終了予定  
会 場:富士見ホール(富士の間) 定員150名  
(小倉南区富士見2-8-1 モノレール城野駅から徒歩1分)
- ②日 時:11月19日(月) 18:30開始 20:30終了予定  
会 場:黒崎ひびしんホール(中ホール) 定員200名  
(八幡西区岸の浦2-1-1 JR黒崎駅から徒歩5分)
- ③日 時:11月20日(火) 18:30開始 20:30終了予定  
会 場:ウェルとばた(多目的ホール) 定員150名  
(戸畑区汐井町1-6 JR戸畑駅南口から徒歩1分)

各会場とも先着順とさせていただきます。  
駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。